

# 委員からの意見に対する回答

資料5

No.	資料番号	ページ	該当箇所	委員からの意見・質問等	担当課	担当課回答
1	資料1	P.1 P.3 P.5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本目標1の2の製造品出荷額等及び年間商品販売額、3の製造品出荷額等の県内順位</li> <li>・基本目標2の3の観光交流客数</li> <li>・基本目標3の2の合計特殊出生率</li> </ul>	直近の実績値が出せない項目の最終年度(H31)の評価について、何年の実績値で評価するのか明示すべきでは。	企画政策課	最終年度の平成31年度末の実績を評価する時点で把握できる最新の実績値を用いて評価することになりますので、H31目標値に「H31年度末に把握できる最新の実績値を用いて評価する」という説明を追記します。
2	資料1	P.1 P.3 P.5 P.7	各基本目標の2及び3	2数値目標の達成状況では「現状値」、3重要業績評価指標(KPI)の達成状況では「実績値」となっているが違いは。	企画政策課	表現が異なっていましたので、分かりやすいよう「実績値」に統一します。